

認定 NPO 法人 ヤングカレッジとは



ヤングカレッジは、青少年育成事業として旧清水市が37年の長い間実施してきた清水勤労青少年ホームの廃止を惜しむ市民が集まり設立され、市民をはじめとして行政や市内企業の皆様のご支援によってここまで活動して参りました。

時代と共にその役割と活動の内容を変えながらも、人と人の繋がりによって生まれる豊かな人間関係こそが、人やまちを作るという想いで活動を続けています。

沿革

2014.08 現在



2007年8月
「青空討論&サマーキャンプ」
自然の中で環境問題を考える



2008年9月
元西武ライオンズ石毛宏典氏
を招いてのスポーツセミナー



2009年前期
「開講式」25講座開講
約260名が受講



2012年7月
「慰問交流会」受講生
によるフラダンスの実演



2014年5月
「Let's Riseしずおか」
来場者と一体となって
踊った港かつぼれ

2005年

~2006年

2007年

~2013年

2014年

「任意団体ヤングカレッジを創立」活動をスタート

- '05.04 清水勤労青少年ホームの廃止を受け、存続を求める市民が集まり任意団体ヤングカレッジを創立
- '05.04 伝統文化や語学学習、趣味などを愉しむ教養講座を開講。初年度は全12講座、受講生 約200名でスタート。
- '05.07 教養講座受講生を中心に、若者と高齢者とがふれあう慰問交流会を開始。
- '06.04 旧清水市 国際交流協会の助成金取得。国際交流事業がスタート。
- '06.08 地域交流イベントとして、興津川上流西里キャンプ場で第1回 サマーキャンプを開催。地域の若者を中心とした 総勢350人が参加。
- '06.12 市内で働く外国人約50名を招き第1回 国際交流イベントを実施。各国民族音楽の演奏等もあるクリスマスパーティを開催。総勢約150名。

「特定非営利活動法人ヤングカレッジ」として様々な事業を展開

- '07.01 NPO法人格を取得し、「特定非営利活動法人ヤングカレッジ」となる
- '07.03 静岡市商業労政課と委託契約を締結。市民向けセミナー事業を本格的にスタート。
- '07.10 清水ふれあいホールにて、第1回 健康セミナーを実施。参加者 約150名。講師はNHKみんなの体操の体操指導者 長野信一氏。
すんぷ夢ひろばにてチャリティバザーを開催。社会福祉団体に寄付。
- '08.10 専門家を招いた経済セミナーを開催。1回目講師は日銀静岡支店長 武藤氏。
- '11.05 話題作「442」の上映会をサールナートホールにて実施。すずきじゅんいち監督・榊原のみ夫妻も招き、映画を通して日本人について考えるイベントを実施。
- '11.07 専門家を招いた防災セミナーを開催。大木聖子 東大助教から地震の仕組みや対処法を学び、日頃の備えや、家族の安全について考える事業を実施。
- '12.05 地元企業との共催で公開講座を実施。はごろもフーズ株式会社様にご協力頂き災害時にも役立つ時短メニューを一般市民と共に学習。
- '13.09 美濃輪稲荷 復興祈願イベントを開催。火災に見舞われた地元美濃輪稲荷神社に立川左談次・龍志を招いて落語で日本の心を学びながら復興祈願。

静岡で第1号の認定NPO法人に認定。「認定NPO法人ヤングカレッジ」となる

- '14.01 静岡市より認定NPO法人に認定を受ける。(25静生市参第3037号)
- '14.05 創立10周年記念イベント「Let's Riseしずおか」を開催。「つなげようひととひと」をテーマに2000人を超える市民との文化・地域・国際交流イベントを実施。

私たちはこれからを担う若い世代の為に活動しています

グローバル化に伴い雇用の流動化が進み、日本では時代と共にかつては地縁や血縁、会社などにあった共同体意識も希薄になる一方です。更に2014年には4人に1人が65歳以上という超高齢化社会に入りました。

これからこの国を支えていく若者には、リスクを伴った挑戦を支える**安心して還れる場所**、利便性や快適さではなく**承認を受けて幸せを実感する場所**が益々必要となってきています。

ヤングカレッジはこれまで、教養講座などを通して知り合った若者が中心となり「世代間交流」「地域交流」「国際交流」などをコンセプトとした事業を数多く展開して参りました。これからも**交流と挑戦を生み出すプラットフォーム**として、様々な事業を通じた「人づくり」と「まちづくり」を続けていきたいと考えております。